Ⅰ　調査結果の概要

1　食肉流通の動向

(1)　豚

ア　と畜頭数及び枝肉生産量

全国の豚のと畜頭数は1,669万頭、枝肉生産量は130万5,953ｔで、前年に比べそれぞれ2.3%、2.1%増加した（表１）。

表１　豚のと畜頭数及び枝肉生産量の推移（全国）

区　分	と畜頭数	枝肉生産量
	千頭	t
令和元年	16,319	1,278,803
2	16,690	1,305,953
対前年比（%）	102.3	102.1

注：対前年比は、原数より算出している（以下各表において同じ。）。

イ　取引成立頭数及び卸売価格

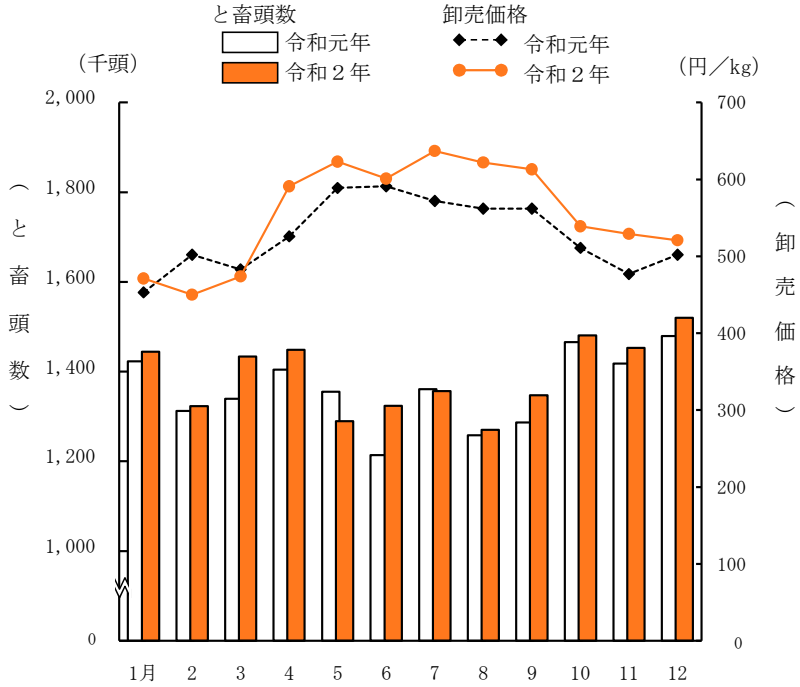
豚の全国と畜頭数に占める食肉卸売市場取引成立頭数の割合は11.8%で、前年に比べ0.5ポイント低下した（表２）。

また、月別の卸売価格（極上・上規格）は、２月及び３月で前年を下回ったものの、その他の月は前年を上回って推移した（図１）。

表２　豚の全国と畜頭数に占める食肉卸売市場における取引成立頭数及び割合

年　　次	全国と畜頭数	食肉卸売市場取引成立頭数	割　　合
	千頭	千頭	%
令和元年	16,319	2,001	12.3
2	16,690	1,966	11.8

図１　豚の月別と畜頭数及び卸売価格（極上・上規格）（全国）



(2)　牛

ア　成牛のと畜頭数及び枝肉生産量

全国の成牛のと畜頭数は104万７千頭、枝肉生産量は47万7,059ｔで、前年に比べそれぞれ0.8%、1.4%増加した（表３）。

表３　成牛のと畜頭数及び枝肉生産量（全国）

区　分	と畜頭数	枝肉生産量
	千頭	t
令和元年	1,039	470,363
2	1,047	477,059
対前年比（%）	100.8	101.4

イ　成牛の取引成立頭数及び卸売価格

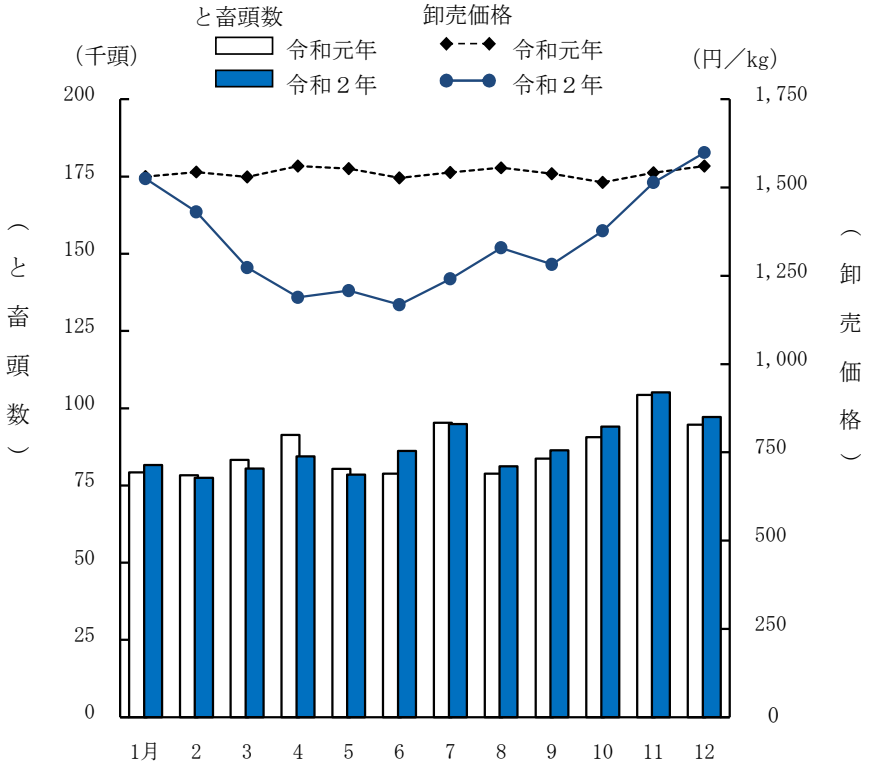
成牛の全国と畜頭数に占める食肉卸売市場取引成立頭数の割合は31.5%で、前年並みとなった（表４）。

また、月別の卸売価格（去勢Ｂ－３・２規格）は、12月で前年を上回ったものの、その他の月は下回って推移した（図２）。

表４　成牛の全国と畜頭数に占める食肉卸売市場における取引成立頭数及び割合

年　次	全国と畜頭数	食肉卸売市場取引成立頭数	割　合
	千頭	千頭	%
令和元年	1,039	327	31.5
2	1,047	330	31.5

図２　成牛の月別と畜頭数及び卸売価格（去勢Ｂ－３・２規格）（全国）



２　鶏卵流通の動向

鶏卵生産量は263万３千ｔで、前年に比べ0.3%減少した（図３、表５）。

都道府県別の構成割合をみると、茨城県が8.8%と最も高く、次いで鹿児島県が7.2%、千葉県が6.0%、広島県が5.3%の順となっている（表５）。

図３　鶏卵生産量の推移（全国）

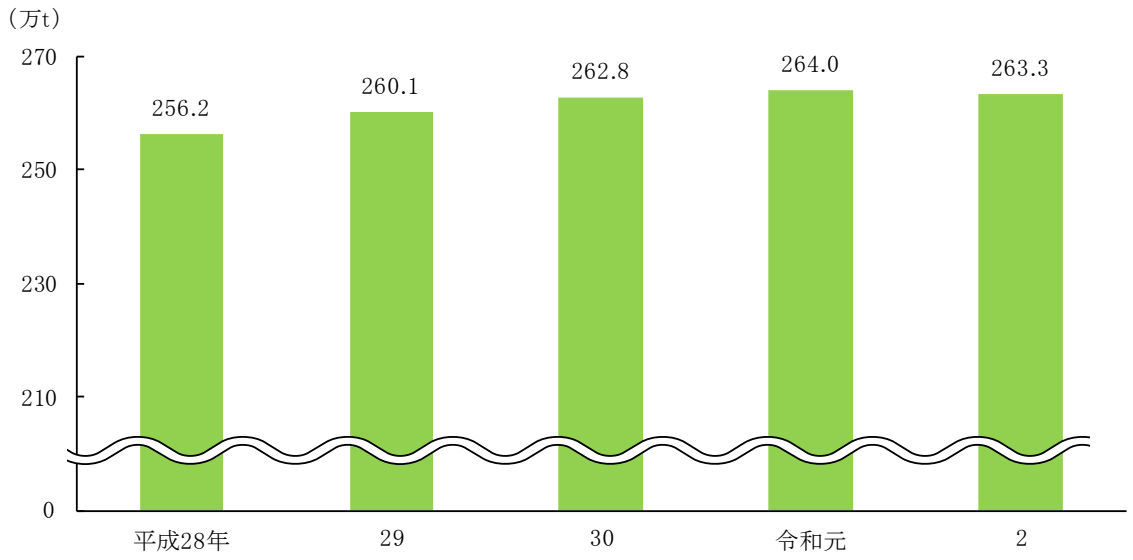


表５　鶏卵生産量（全国及び上位10道県）

区　　分	実　数		対前年比	令和２年 構成比
	令和元年	２年		
	千t	千t	%	%
全　　国	2,640	2,633	99.7	100.0
うち茨　城	234	233	99.3	8.8
鹿児島	188	190	101.2	7.2
千　葉	166	157	94.3	6.0
広　島	135	140	103.6	5.3
岡　山	136	128	93.7	4.9
栃　木	107	105	98.5	4.0
青　森	105	104	99.2	4.0
愛　知	105	104	99.5	4.0
北海道	103	102	99.3	3.9
兵　庫	89	99	112.2	3.8
そ の 他	1,271	1,269	99.9	48.2

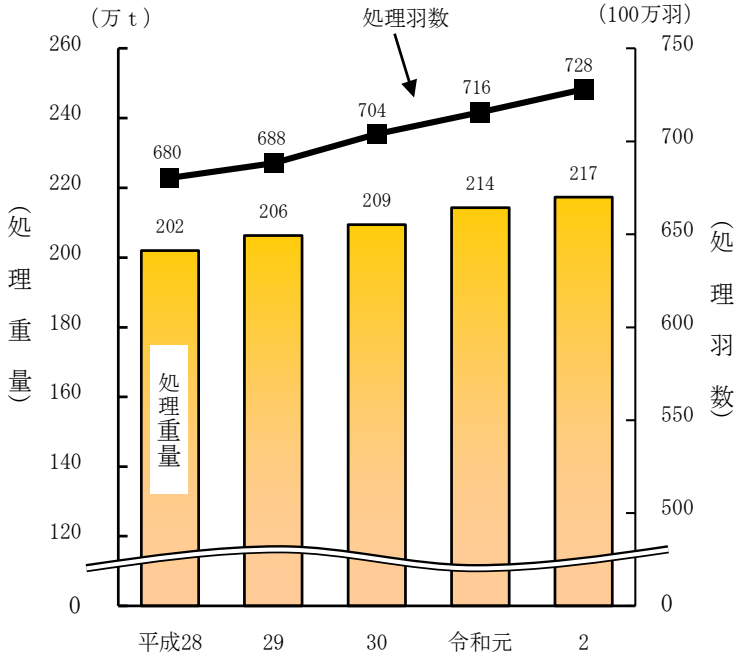
注：１　統計数値については、表示単位未満を四捨五入したため、合計値と内訳の計が一致しない場合がある。
　　２　構成比は、原数より算出している。

３　食鳥流通の動向

食鳥の処理羽数は、肉用若鶏が７億2,800万９千羽、廃鶏が8,750万３千羽で前年に比べそれぞれ1.7％、3.5％増加したが、その他の肉用鶏が227万３千羽で前年に比べ5.3％減少した。

また、処理重量は、肉用若鶏が217万3,562ｔ、廃鶏が15万1,220ｔで前年に比べそれぞれ1.4％、2.4％増加したが、その他の肉用鶏が6,624ｔで前年に比べ6.4％減少した（図４、表６）。

図４　肉用若鶏の処理羽数及び処理重量の推移（全国）



注：　「処理羽数」及び「処理重量」とは、食鳥処理場が食鶏を食用に供する目的で処理した生体の羽数及び重量をいう。
　なお、調査対象は年間の食鳥処理羽数が30万羽を超える全ての食鳥処理場とした（以下同じ。）。

表６　食鳥処理量（年間処理羽数30万羽を超える食鳥処理場）

区　　分	単位	食鳥の種類		
		肉用若鶏	廃鶏	その他の肉用鶏
処理羽数（生体）				
令和元年	千羽	715,656	84,523	2,401
令和２年	〃	728,009	87,503	2,273
対前年比	％	101.7	103.5	94.7
処理重量（生体）				
令和元年	ｔ	2,143,064	147,738	7,075
令和２年	〃	2,173,562	151,220	6,624
対前年比	％	101.4	102.4	93.6